

就職・産業振興部会における今後の取組について（回答一覧）

番号	回答内容			継続 新規	キーワード （語句）	分類（案）
	構成員名	取組みたい事項	その理由			
1	香川大学	業種別オンライン県内企業見学ツアー	延べ学生参加者数が昨年の150人から187人へと増加した。学生アンケートの結果、当ツアーへの評価は「満足」と「やや満足」の合計で9割を超えた。「短時間で様々な企業の情報を得ることができてよかった」などの感想が多数寄せられている。	継続	・オンライン企業見学 ・学生アンケート実施	(1) 実態調査実施WG（仮称）
2	香川大学	うどん県の自治体で働く大懇談会	学生アンケートの結果、当懇談会の評価は全員が「満足」または「やや満足」であった。「様々な自治体の話を聞いて面白かった。」「聞きたいことを聞くことができた」等の感想が多数寄せられている。	継続	・自治体で働く大懇談会 ・学生アンケート実施	
3	香川大学	公務員・国立大学法人等職員説明会	公務員、国立大学法人等職員を志望する学生が進路を選択するにあたって役立ててもらうことを目的として開催している。毎年、学生から開催の要望が高い取り組みである	継続	・公務員就職説明会 ・学生要望	
4	四国学院大学	⑤ 社会人・企業人向けの専門性の高いリカレント教育やリスキリング教育の実施	転職や資格取得を希望する卒業生が多く、そのニーズに応えたいため	新規	・リカレント教育、リスキリング教育 ・転職、資格取得希望	(1) 実態調査実施WG（仮称）
5	徳島文理大学	オンライン県内企業見学ツアー企画の継続	県内の優良企業を知ることができて素晴らしい企画だと思います。（学生数を増やせなくて申し訳ありませんが。）	継続	・オンライン企業見学 ・県内優良企業を知る	(2) 事業の機能強化WG（仮称）
6	高松大学	○学生の就職選定の実態把握	時代や社会の変化につれて、学生気質もへんかするが、その変化を理解・把握することで就職指導に活かせるのではないかと考えている。	新規	・就職選定の実態把握 ・就職指導に活かす	(1) 実態調査実施WG（仮称） (3) 企業活性・魅力発信WG（仮称）
7	高松大学	○地元企業の魅力の発掘とその発信	学生が、地元の企業をよく理解したうえで、就職先を決定することにより、離職などを防げるのではないかと考えている。	継続	・企業の魅力発掘 ・魅力発信	
8	香川短大	インターンシップ	インターンシップを実施している企業やこれから実施しようと考えている企業の情報、あるいは、インターンシップを希望している県内大学の学生情報を各企業、大学が双方向に共有できることは県内企業でのインターンシップ拡大と県内就職者の増加につながるものであり重要と考える。	継続	・インターンシップ拡大 ・学生情報の大学・企業の双方向共有 ・県内就職者の増加	(2) 事業の機能強化WG（仮称）
9	香川短大	かがわーくフェア【継続・改善】	開催時期等の改善を図り、各大学キャリア支援センター（就職部）とさらに連携を深めて参加学生の増員を図る。そして、対面方式のメリットとして学生と企業とのマッチングが行える。留学生の求人企業も参加を促すように取り組む。これらの改善を図ることで県内若者定着の促進につながる取り組みとして重要と考える。	継続	・かがわーくフェア ・開催時期改善 ・学生と企業のマッチング ・留学生も参加	
10	香川短大	業種別オンライン県内企業見学ツアー【継続】	この取り組みは、県内学生の参加率が高いと認識している。また、県内の優良企業を社内映像を見ることでわかりやすく短時間で知るイベントとして有効である。さらに企業と学生とのマッチングも図れると期待している。	継続	・オンライン企業見学 ・学生と企業のマッチング	
11	香川短大	キャリア支援研修会【継続・改善】	就職活動を始める前の研修として定着させるべきであると考えている。内容的には、現行の研修を受講学生にとってより良いものになるよう継続させるとともに産業界（企業等）からも講師として企業サイドから見た就職活動のポイントなども示唆していただく研修会になるように改善を考えている。	継続	・キャリア支援研修 ・産業界（企業等）からの講師	
12	香川短大	香川で働く香川の企業紹介【継続】	就職を控えている大学生、あるいはその保護者等（特に県外リターン大学生の保護者）に県内の優良企業を知ってもらう機会を増やすことは大切であると考えている。県内大学と産業界が上手に結びついて実施できるようにしていきたい取り組みである。	継続	・香川の企業紹介 ・大学生、保護者対象 ・リターン学生、保護者対象	
13	香川短大	外国人材活用セミナーゼロからはじめる！外国人採用～県内留学生活用～	県内外国留学生の県内就職を拡大していく取り組みは、今後重要になると考える。本年のかがわーくフェアを見て、留学生の参加率が高いにもかかわらず外国人の求人企業が少なくバランスが取れていない。このことから、この取り組みに期待するとともに産業界と大学、専門学校との連携にもつながる。	新規	・外国人材、留学生の県内就職拡大 ・産業界、大学、専門学校連携	
14	高松短期大学	②地域や企業の魅力発信の推進	学生に十分に伝わっていない可能性があるため。	継続	・地域や企業の魅力発信	(3) 企業活性・魅力発信WG（仮称）

就職・産業振興部会における今後の取組について（回答一覧）

番号	回答内容			継続 新規	キーワード （語句）	分類（案）
	構成員名	取組みたい事項	その理由			
15	香川県商工会議所連合会	かがわーくフェア	県内企業への就職を促すため	継続	・かがわーくフェア ・県内企業への就職促進	（２）事業の機能強化WG（仮称）
16	香川県商工会連合会	誠に恐縮ですが、本会からご提案できる事業等はありません。よろしくお願いいたします。				
17	香川県中小企業団体中央会	求職者向け企業紹介ツール作成支援	中小企業・小規模事業者の多くは、企業説明会に参加しても自社の企業紹介において紹介ツールが大企業等に比較して不十分であることが多くPR不足になり、十分な成果が得られていないことが考えられる。応募者の増加や、応募者の企業理解の促進に繋がる求職者向けパンフレットの作成、求人サイトや採用サイトなど活用方法について学ぶ機会を提供する。	新規	・企業紹介ツール作成支援 ・中小企業、小規模事業者向け	（３）企業活性・魅力発信WG（仮称）
18	香川経済同友会	県内高校数校を対象に、総合的な探求の時間等を活用して、地元の産業・企業や地域の課題等に関する出前授業や企業訪問を実施する。（当会において令和3年度から実施。）	大学進学前の早い段階から地元の産業・企業や地域の課題等を知る機会を設けることで、高校生・大学生の県内就職促進や転出後のUターンにつなげることが期待できる。	参考		
19	香川県中小企業家同友会	若者への地元中小企業の魅力発信 （具体例）職業体験イベント、出前授業	若者は地元で「どんな会社か」「どんなサービスを提供して」「地域社会にどのように貢献」しているかを知らない実状がある。また、小規模事業者であっても、地域にとってなくてはならないサービスを提供している企業は多く存在しているが、その認知度は低い。そのような実状をあらゆる手段を通じて改善していくことで、地元に残る（帰ってくる）若者、地域で働くことに希望を見出せる若者を増やしていきたい。	新規	・地元中小企業の魅力発信 ・職業体験イベント ・出前授業	（２）事業の機能強化WG（仮称） （３）企業活性・魅力発信WG（仮称）
20	香川県中小企業家同友会	若者による地域課題解決仮想起業	福岡同友会と田川市の取組み事例になるが、高校生に地域の課題や問題を共有し、その課題を解決するビジネスモデルを仮想起業づくり通じて発表するコンテストを行っている。若者が地域のことを理念づくりとビジネスアイデアで起業することで、地域問題を自分たちの問題として考えてもらえるようになる。このビジネスモデルを現実的なものにしていくというのが田川市の取り組みの次の課題になっている。	新規	・地域課題解決 ・仮想企業、仮想ビジネスモデル作り ・発表コンテスト	
21	香川県農業協同組合中央会	ワークフェア等の開催（改善）	ターゲットを明確にしたうえで、開催時期を決定する必要がある。学生への周知状況は分からないが、開催周知の徹底を図る必要があるのではないかと。気軽に参加できるような仕掛けが必要ではないか。サークル仲間複数人で参加できたりしたらいいのでは。	継続	・ワークフェア開催 ・ターゲットの明確化 ・開催時期 ・開催周知の徹底化 ・気軽な参加の仕掛け	（２）事業の機能強化WG（仮称）
22	香川県農業協同組合中央会	中小企業のインターシップ制度導入	県内中小企業が、どの程度インターシップ制度を取り入れているかは分からないが、採用活動には有効な手段と思われるので、中小企業に制度の導入を積極的に働きかける必要がある。	継続	・中小企業のインターシップ導入 ・積極的な働きかけ	
23	香川県農業協同組合中央会	企業側と学生の座談会（改善）	インターシップに近い取り組みでとてもいいと思う。詳細は分からないが、参加学生が多い場合は、複数回開催がいいのではないかと。	新規	・企業側と学生の談会 ・複数回の開催	
24	香川県農業協同組合中央会	オンライン県内企業見学ツアー（改善）	オンラインで興味を持った学生に訪問見学ツアーを開催してみたい。	継続	・オンライン企業見学	
25	香川県漁業協同組合連合会	② 地域や企業の魅力発信の推進 ・高校、大学等のイベント等に、ブース等設置してもらい参加する	香川県の特産品について知ってもらい、それを生産・製造している企業についても、興味をもってもらう。 学生（高校生を含む）、保護者、教員が、気軽に参加できる場所、機会等を設けてもらい、交流を深める。	新規	・高校、大学のイベントにブースを設置 ・特産品を知ってもらう ・生産・製造企業に興味を持ってもらう ・学生、高校生、保護者、教員の参加・交流できる場の設置	（３）企業活性・魅力発信WG（仮称）
26	香川県銀行協会	現時点ではありません。申し訳ないのですが、当協会の性質上、ワーキンググループにおいて具体的かつ実践的に取り組むことは難しいと考えています。				

就職・産業振興部会における今後の取組について（回答一覧）

番号	回答内容			継続 新規	キーワード （語句）	分類（案）
	構成員名	取組みたい事項	その理由			
27	香川県 （労働政策課）	①学生の就職選定の実態把握 （具体的な内容） 「県内大学生を中心としたアンケート調査（卒業年次）」 ※県外大学生を対象とするかは要検討	・これまで県内大学生に大学の垣根を超えた大規模なアンケート調査は実施されていない。 ・今後、大学P Fや関係機関が就職関係事業を検討する上で、効果的な資料となり得るものと考えられる。	新規	・大学生中心のアンケート調査 ・県内大学生対象の大規模アンケート ・PF香川や関係機関の就職関係の効果的資料	（１）実態調査実施WG（仮称）
28	香川県 （労働政策課）	②地域や企業の魅力発信の推進 ④U・I・J ターンの人口増大への取組 （具体的な内容） 「県内小中学生に対する就業体験イベント」	・高校生向けに、複数の関係機関が探究の時間等を通じて事業を実施している。 ・大学生向けに、複数の関係機関が就活イベント等の事業を実施している。 →高校生以上には、複数の関係機関が事業を実施している。一方で、小中学生には県内企業の魅力発信の機会が少ない状況である。小中学生を対象としたイベントでは、保護者への訴求も同時に図ることが可能となると考えられ、県内定着へのきっかけ作りとなり得る。	新規	・就業体験イベント ・小中学生、保護者を対象 ・県内企業の魅力発信 ・県内定着のきっかけづくり	（２）事業の機能強化WG（仮称）
	香川県 （労働政策課）	【補足意見】 ◆上記は2分類としておりますが、ワーキンググループ（以下、WG）の設置に関しては、試行的に1グループの設置とすることをご提案します。なお、試行的に実施していく上で、追加的にグループ設置が必要である場合は、検討することはあり得るのではないかと考えます。 （理由等） ①複数のWGを設置すると、各WGの個別運営が新たに生じることに加え、部会全般としての調整（意見集約等）も要することになります。 ②事業の予算規模にもよりますが、それぞれの事項すべてが事業化につながるとは現状考えにくいので、各WGでの作業を1つのグループに集約した方が効率的です。 ◆WGの構成メンバーについては、部会委員の所属の中で比較的年齢層の若いメンバーを中心とした（5～6名程度）とし、1～2名のオブザーバー（ここは中堅以上）という構成で設置することをご提案します。 ※ただし、アイデアを重視した内容とする場合という前提ですので、テーマ次第で構成メンバーは柔軟に検討すればよいと考えております。 （理由等） ①テーマにもよりますが、ある程度若手の自由で斬新なアイデアというものも取り入れていく必要があるのではないかと考えます。 ②ただし、①のままであると、事業化等具体的な方向性が定まらない可能性があるため、方向性をアドバイスするオブザーバーが必要と考えます。				※その他ワーキング設置に係る意見
29	香川県 （産業政策課）	②地域や企業の魅力発信の推進 （具体的な内容） 【学生向けの香川県企業情報の効果的な発信】 ※香川の企業情報は目的に応じて、Jobナビ等の様々な形で提供されていると思われるが、学生が必要とする情報を集約するなど、効果的な情報発信を図る。	・学生の関心が高い情報を集約し発信するなど、県内企業に関する情報を効果的に発信することで、県内企業への関心を高める	新規	・学生向けの香川県企業の効果的な発信 ・学生の関心の高い情報の集約・発信	（３）企業活性・魅力発信WG（仮称）
30	香川県 （産業政策課）	④U・I・J ターンの人口増大への取組（具体的な内容） 【大学等向け起業に係る出張相談会の開催】 ※ 財団、i-Base の専門家による相談会や（他大学等発）先輩起業家との交流や講演会を開催する。 最終的に大学等発スタートアップに繋げていく。 【大学等シーズ発掘事業化支援】 ※ 将来的に、相談のあった中から、大学等が有する「シーズの発掘」→「実証実験」（→「起業」）を支援できればなおいいのではないかと。	・大学等の構内に気軽に相談できる場所を設けることで、学生等にとって、起業することも将来の選択肢の1つとして考えてもらおう。 ・幅広く起業家マインドを醸成し、長期的視野に立った起業促進を図ることができる。 ・地域活性化や雇用創出、イノベーションの源泉となるスタートアップの創出を図る。	新規	・大学等向け起業相談会の開催 ・大学構内に起業相談場所の設置 ・大学等シーズ発掘事業化支援 ・地域活性化、雇用創出	

就職・産業振興部会における今後の取組について（回答一覧）

番号	回答内容			継続 新規	キーワード （語句）	分類（案）
	構成員名	取組みたい事項	その理由			
31	高松市	県内企業の強み、就業環境等の魅力についてHPやSNS上で情報発信	若者の定着を図るためには、若い世代（中高生や大学生）とその保護者に対して、積極的に情報発信を行い、県内企業の認知度向上を図る必要があるため	新規	・HP、SNSによる県内企業の強み、就業環境など魅力発信 ・県内企業の認知度向上 ・中高生、大学生、保護者対象	（３）企業活性・魅力発信WG（仮称）
32	高松市	学生が企業に出向いて経営者や従業員に企業理念や働く意味等をインタビューする「インタビューシップ」の拡充	若者の定着を図るためには、若い世代（中高生や大学生）やその保護者と、県内企業との接点を積極的に増やし、企業の認知度向上を図る必要があるため。	新規	・インタビューシップの拡充 ・中高生、大学生、保護者対象 ・企業の認知度向上	
33	高松市	県内企業、県内大学等の研究者、行政との間の産学官連携に向けた交流会やマッチング商談会の開催	産学官連携の推進や、県内企業の労働生産性向上やDX化のためには、企業や研究者、行政が交流し、新規事業に向けてマッチングを行う機会を創出する必要があるため。	新規	・新規事業に向けてマッチング機会の創出 ・県内企業、大学研究者、行政との交流会、マッチング商談会の開催	
34	土庄町	引き続き部会に参加させていただき、関係機関と情報共有を図りたいと思います。				
35	小豆島町	小豆島の地域雇用活性化推進について	貴部会における指針として、現状と課題に関する課題解決策として、地域や企業の魅力発信の推進、UIJ ターンへの取組、DX 化への取組強化など、小豆島が取組もうとする事業と関連性が高いことから、相互の連携を図ることで、抱える課題を改善していきたいため。	新規	・小豆島 ・地域雇用活性化の推進 ・地域や企業の魅力発信 ・U・I・Jターンへの取組 ・DX化の取り組み強化	（３）企業活性・魅力発信WG（仮称）